

令和 6 年度 高井田苑事業報告（案）

1.はじめに

高井田苑では、利用者一人ひとりの個性を尊重し、健康で安心・安全な生活を送ることのできるよう特性に配慮した支援を行った。

人材確保について、今後も一層厳しさが増す状況であることを見据え、令和 6 年度、法人初の試みとして高井田苑において外国人介護人材の受入をすすめた。具体的には、令和 6 年 8 月からの半年間、インドネシアの国立看護大学生をインターンシップ生として受け入れ、障害者支援の実習を通して介護と支援の実践を行った。卒業後に、今年度中の特定技能外国人としての受入れを予定しており、準備を進めていく。

コロナの罹患者数としては、令和 6 年度は利用者 4 名、職員 8 名が陽性者となった。

（文末表①参照）

住環境の改善として、令和 7 年 1 月～2 月にかけて、利用者の居室を和室の畳敷きから洋室のフローリング化へと改修工事を行った。工事期間中は、利用者には別の部屋を利用してもらい、不便をかけることになったが、居室入口にあった小上がりの段差も解消（バリアフリー化）され、ベッドの快適さ、そして何より利用者自身がきれいになった部屋を大変喜んでおられる様子が見てとれた。

2.利用者支援状況

（1）利用者状況について（令和 7 年 3 月 31 日時点）

生活介護 利用者数：47 名 高井田苑 29 名（男性 20 名、女性 9 名）

ホームにじ 18 名（男性 13 名、女性 5 名）

施設入所支援 利用者数：29 名 高井田苑 29 名（男性 20 名、女性 9 名）

・生活介護の利用者の年齢は、33 歳から 71 歳までの方が利用している。

平均年齢は男性：49.2 歳、女性：51.0 歳。

・施設入所支援の利用者の年齢は、34 歳から 71 歳までの方が利用。

平均年齢は男性：48.5 歳、女性：53.0 歳。

（文末表②・表③参照）

（2）日中活動

軽作業班・リサイクル班・アクティブ班・りらく班・すてっぷ に分かれて日中活動を行った。

日中活動での内職やアルミ缶の取引先は、小林製作所様、オーディン様、興亜紙工様、清水加工所様、富士電精工様、粉室製作所様、まるき様、パナソニックサイクルテック様、ジェイテクト様、河原・芝山・青山台住宅様、その他多くのご協力

により、利用者の活動と工賃に反映している。今年度から新規でアルミ缶回収先として取引を開始したのが大阪好意の庭様、寿光会（寿楽・太寿・令寿の杜・柏原寿光園）様、柏原市歴史資料館様、(サ高住)グランホームハロー様、(有限会社)介護センターかがやき様、細見歯科医院様を追加している。

作業工賃は工賃規程に基づき毎月利用者に支払った。

年間(1人につき)：平均 35,586 円

活動班別作業収益（令和 6 年度）

単位：円

作業班	軽作業 (1 階)	リサイクル	アクティブ	すてっぷ	軽作業 (2 階)	計
収 益	673,866	776,705	8,128	374,151	450,574	2,283,424

(3)行 事

令和 6 年度も感染拡大には注意を払いながら利用者からの希望を聞き、日帰り旅行や苑でのイベント行事等を年間行事に組み込んで行った。給食・間食イベントは、利用者に非日常的な雰囲気を感じてもらえるよう屋外で開放的に実施し、ボランティアの協力を得ながら利用者が楽しい時間を過ごせるよう努めた。

日 時	行 事 内 容
R6.5 月 03 日	GW 自治会イベント 間食：駄菓子
5 月 06 日	GW 給食イベント 昼食：石窯ピザ・パスタ・オニオンステーキ他
5 月 29 日	日帰り旅行 バーベキュー
6 月 02 日	給食イベント 間食：焼きそば・おにぎり
6 月 19 日	日帰り旅行 温泉
6 月 22 日	家族会ジャガイモ掘り体験
7 月 06 日	サッカー観戦
7 月 17 日	日帰り旅行 海遊館
7 月 27 日	納涼祭
7 月 31 日	日帰り旅行 京都鉄道博物館
8 月 09 日	作業慰労会
8 月 13 日	給食イベント 昼食：カレーバイキング
8 月 21 日	日帰り旅行 夜景ツアー
8 月 28 日	夏祭り 花火
9 月 08 日	自治会イベント 間食：ポップコーン・かき氷
9 月 18 日	日帰り旅行 遊園地

10 月 05 日	サッカー観戦
10 月 19 日	高井田苑祭
10 月 30 日	日帰り旅行 バーベキュー
11 月 03 日	法人祭
11 月 10 日	青山台 秋の大掃除
11 月 13 日	日帰り旅行 バーベキュー
11 月 23 日	大掃除
12 月 11 日	サポート協会展示会 表彰式
12 月 14 日	給食イベント 昼食：寿司
12 月 21 日	クリスマス会
12 月 27 日	作業慰労会
R7.1 月 15 日	KSR 文化祭 ボッチャ
1 月 23 日	一泊旅行
2 月 02 日	給食イベント 間食：焼芋・豚汁
3 月 19 日	日帰り旅行 温泉

(4)自治会活動

利用者自治会の会議を月 1 回開催し、利用者から出た行事や食事に対する意見等を上記の行事日程や休日の余暇支援に反映させた。

(5)健康管理

定期健康診断を年 2 回、歯科健診を年 1 回、インフルエンザの予防接種のほか、精神科医・内科医・歯科医による往診を毎月定期的に実施した。

本年度の受診件数は発熱外来含め 265 件（前年度 177 件）あった。

（文末表④参照）

健康診断等から定期受診となり、受診回数増につながるケースが多い。令和 6 年度の入院件数は 3 件あった。今後も年齢や体力面等に配慮しながら健康管理に努めていく。

(6)栄養管理

管理栄養士による栄養ケア計画に基づく栄養管理及び衛生管理のもと適時適温給食を実施した。可能な限り利用者の嗜好に寄り添った献立を作成し、利用者の障害特性に配慮した安心安全な食事提供に努めた。

“食は楽しみ”となるよう 季節感を折々に取り入れ、また、時節に応じたイベント

食・行事食を提供した。

法人直営給食の強みを存分に活かし、利用者の“食の向上”及び“食の充実”を図った。

(7)安全管理

令和6年9月25日と令和7年3月26日の2回、利用者、職員が参加し、避難訓練を実施した。

また3月には消防署（大阪南消防組合国分出張所）の指導による消火訓練とAEDを使つての救命講習を行った。

(8)家族会との連携

家族会定例会に施設長が出席し、家族との意見交換を行った。家族からの意見等を施設運営の参考とした。また、折々に利用者に対して野菜や果物、菓子類の差し入れをいただいた。施設が利用する近隣の畑の維持管理や、利用者・児童の収穫体験、施設周りの除草作業、高井田苑祭への出店など、家族会の協力を多方面で得ることにより、利用者の豊かな生活支援につなげることができた。ひなた外周の遊歩道については、家族会会長自らが率先して草木の伐採や整地などに尽力された、今後、利用者の安全な散歩道と憩いの場の確保を目指して、法人100周年記念事業として推進する。

(1) 職員数

職 名	施設長	サービス管理責任者	生活支援員	管理栄養士	調理員	医師	看護師	事務員	その他	合計
常 勤	1	1	19	1	1		1	1		25
非常勤			15		6	1	1	1	1	25
計	1	1	34	1	7	1	2	2	1	50

(2) 会議の状況

会 議 名	開催頻度	
職 員 会 議	月 1 回	全体会議
主 任 会 議	随時	運営内容の検討と方向性の確認
リーダー会議	月 1 回	フロアでの活動状況の報告・伝達
看護師会議	4 回/年	
給食会議	月 1 回	
虐待防止委員会	随時	身体拘束適正化委員会兼ねる

危機管理委員会	随時	感染症及び蔓延防止のための対策
入所検討委員会	随時	
衛生委員会	月 1 回	職場環境について協議し、改善を図る。
フロア会議	月 1 回	支援方法の検討と情報の共有
ケース会議	月 1 回	担当者での個別ケース検討
引 き 継 ぎ	2 回/日	状況確認と情報共有

(3) 研 修

①施設内研修

月 1 回、第三者委員の岡井哲明氏に講師を依頼し、職員からのリクエストを基に年間計画を策定し、グループでの研修を行った。また、非常勤職員に対しても、障がい特性や権利擁護についての研修を行い、理解を深めてもらう機会を設けた。

別途、法人として新規採用職員を対象に新任職員研修と法人内実習を実施した。

令和 6 年 4 月 24 日	強度行動障害について
令和 6 年 5 月 22 日	事例検討 前半
令和 6 年 6 月 26 日	事例検討 後半
令和 6 年 7 月 24 日	感染予防研修 及び 訓練 は、コロナ発生の為、中止
令和 6 年 8 月 28 日	感染予防研修 及び 訓練
令和 6 年 9 月 25 日	身体拘束適正化研修 ※ホームにじ、さんねっと・さんぼーと参加
令和 6 年 10 月 23 日	人権研修「社会のルールと障がい者」
令和 6 年 11 月 27 日	※非常勤、世話人、ヘルパー参加
令和 6 年 12 月 25 日	災害・防災訓練 ※ホームにじ、さんねっと・さんぼーと参加
令和 7 年 1 月 22 日	事例検討 前半
令和 7 年 2 月 26 日	事例検討 後半
令和 7 年 3 月 26 日	重度障害者の外出・余暇支援 ※ホームにじ、さんねっと・さんぼーと参加

②施設外研修

令和 6 年 7 月 11・12 日	サービス管理責任者更新研修
令和 6 年 7 月 17・18 日	人権啓発推進員研修
令和 6 年 9 月 9 日	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）
令和 6 年 9 月 12 日	安全運転管理者等講習
令和 6 年 10 月 30 日	大阪社会事業経営協会 研修会
令和 6 年 12 月 19 日	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）

③WEB 研修

令和 6 年 8 月 5～19 日	日本知的障害者福祉協会 施設長等会議
令和 6 年 11 月～1 月	大阪府社会福祉協議会 感染予防講習
令和 7 年 3 月 17 日	職場体験事業受入事業者向け研修

④年間継続研修

- 地域支援部会（短期入所・グループホーム）
- 障害者支援施設部会 幹事会
- 柏原市自立支援協議会
- 柏原市高齢者・障害者虐待防止ネットワーク会議
- 柏原市民間社会福祉施設連絡会 地域貢献委員会
- 柏原作業所連絡会（KSR）
- 大阪知的障害者福祉協会 支援施設部会

別紙参照資料

高井田苑 コロナ罹患者数 (表①)

年月	日	利用者		職員	
		男性	女性	男性	女性
令和 3 年度集計		7 名	0 名	5 名	1 名
令和 4 年度集計		13 名	6 名	16 名	11 名
令和 5 年度集計		10 名	4 名	6 名	8 名
R6.5	9				常勤 S・Y⑤
R6.7	5			非常勤 S・T②	
	20		T・Y②		
	20		I・E③		
	20				常勤 F・A
	20				非常勤 S・F
	20		N・E		
	22				非常勤 T・Y
	23			常勤 Y・D	
	31			常勤 T・T②	
R6.9	5			非常勤 T・A②	
R7.3	23	I・H②			
令和 6 年度集計		1 名	3 名	4 名	4 名
累計		44 名		55 名	

年齢別・支援区分別 (表②)

令和 7 年 3 月 31 日時点

区分	施設入所支援							共同生活援助								
	4		5		6		合計	3		4		5		6		合計
性別	男	女	男	女	男	女		男	女	男	女	男	女	男	女	
30～39 歳		1	1		1		3	1			1	2	1			5
40～49 歳	1		6	1	2	2	12		1	1	1	1		1		5
50～59 歳		1	1		7	2	11			2		5	1	1	1	10
60～69 歳	1					1	2	1								1
70 歳以上		1					1									0
小計	2	3	8	1	10	5		2	1	3	2	8	2	2	1	
合計	5		9		15		29	3		5		10		3		21

実施機関・活動内容別利用者数（表③）

令和 7 年 3 月 31 日時点

	援護の実施 機 関	男	女	計	施設入所支援	共同生活援助	生活介護 (他日中活動)
1	柏原市	15	5	20	8	12	20
2	羽曳野市	1		1	1		1
3	藤井寺市	1	1	2	2		2
4	八尾市	4	3	7	3	4	7
5	東大阪市	3	2	5	4	1	5
6	大東市	1		1	1		1
7	寝屋川市	2		2	1	1	2
8	守口市		1	1	1		1
9	茨木市	1		1	1		1
10	箕面市		1	1	1		1
11	高槻市	1		1	1		1
12	交野市		1	1		1	1
13	枚方市		1	1	1		1
14	堺市	2		2	1	1	2
15	泉大津市	1		1	1		1
16	太子町	1		1	1		1
17	大阪市	1		1	1		1
18	松原市	1		1		1	1
合計		35	15	50	29	21	50

令和 6 年度通院回数 (表④)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
往診訪問													
弓崎いこい CL	2	1	1	2	1	1	2	1	2	1	1	1	16
西出 CL	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
中村歯科	4	5	4	3	3	4	5	4	4	2	3	4	45
計													73
通院													
内科	2	2	4	5	2	2	2	2	4	10	3	10	48
精神科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
泌尿器科	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	16
外科		1	6	4				1					12
脳外科	1							1	1		1		4
整形外科	4	12	5	2		6	13	5	4	2	2	5	60
皮膚科	2	3	7	1	2	3		1	4	2	4	1	30
婦人科	1	2			1	1			1		1	2	9
眼科	1	2	1		2	2	3	2	1	2	2	3	21
耳鼻科	3		1	6	3	1	1		5		1	2	23
形成外科							1						1
口腔外科													0
救急外来						1	3	1					5
救急搬送													0
計													265

日中一時支援・短期入所事業報告

1. 内 容

事業認可	平成 18 年 10 月 認可
短期入所の種類	空床型
利用期間	障害者（児）受給者証に記載されている日数
担当職員	支援員を充当

2. 基本方針

保護者、家族の傷病等や仕事の関係、利用者本人の状況から介護が困難となった場合、また、保護者等の精神的、身体的レスパイトが必要な場合に短期入所サービスを提供する。

3. 基本の支援

利用者の個別状況に配慮しつつ基本的に入所利用者の日課に沿った支援を行う。

4. 令和 6 年度日中一時支援・短期入所サービス利用状況

日中一時 利用日数

	性別	市町村	区分	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3月	計
A	女37	八尾	6					3	2							5

短期入所 利用日数

A	女37	八尾	6							2	2	2	3	3	6	18
B	女33	柏原	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		2	22

緊急一時保護受入れ 利用日数

D	男26	松原	無		7											7
---	-----	----	---	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

緊急一時保護 依頼件数

C	男57	松原	4	1												1
D	男26	松原	無		1											1
E	女40	藤井寺	不明												1	1
F	女51	藤井寺	不明												1	1